

# 古文書史料目録

第 36 号

山形市下宝沢地区文書(二)

平成26年3月

山形大学附属博物館

# 下宝沢村文書の整理・分類および下宝沢村の特色

## 1. 文書整理・分類について

本目録36号に収録した文書は、山形市下宝沢地区から寄託された単独文書ならびに絵図である。内容としては前年度に発行した目録第35号（冊子文書）に続くものである。

整理・分類の基本方針は、本文書群が既に本来の文書構造を失っていることを踏まえて、できうる限り文書内容を検討することによって本来の文書構造を復元し、今後の活用に資するようにした。そのため、一件ものの文書の中には関係文書と判断すれば、年代不明の文書、断片文書をもまとめて収録した。目録上では下記の六つの大分類をおこなった文書の中に、(〇〇一件) というようにまとまりを示したものが上記に該当し、また小分類項目をも兼ねている。まとまり名称が記載されていない所は、文字通りの単独文書である。

大分類は、単独文書の総点数が少ないことから次のような大まかな分類にとどめ、小分類は先に記した一件名で替えることにした。ちなみに、史料整理ナンバーをつけた文書点数は528点であるが、例えば村払証文・宗旨払証文等は一括して表示しているので、実際の点数は600点を越える。

1、年代判明分文書	168点	2、年代不明文書	47点
3、村内寺社関係文書	36点	4、年貢割付状	181点
5、年貢皆済目録	82点	6、絵図	14点

なお、目録35号・36号に収録した下宝沢村文書は、あくまで下宝沢地区所蔵にかかわるものであり、村文書としてはこのほかに同地区会田庄一氏所蔵の約480点に及ぶ文書がある。同文書については、現在目録化にむけて作業中である。

## 2. 文書内容から見た下宝沢村の特色

下宝沢村の支配は、江戸時代前期は山形藩城付、延享・宝暦期は棚倉藩小笠原

氏柏倉陣屋付、寛政期には一時幕府柏倉代官所付になった。元禄期堀田氏の山形城時代およびそれ以降で途中一時的に抜けることもあったが、寛政期末からは幕末維新时期までは継続して佐倉藩堀田氏柏倉陣屋付であった。

江戸時代下宝沢村の特色のあらましは前号目録で取り上げた。本号では前号で触れなかった村にとっての重大事件の一つを紹介する。事件とは、新たに文政11年から関根村・宿（現関沢地区）への助郷が幕府から命じられたことである。この命令は、それまでの宝沢村の特性による特権を否定するもので、新たな負担を意味したからである。この際、下宝沢村と一緒に命じられたのは隣村の行沢村・釈迦堂村・妙見寺村・上宝沢村である。最初に新規助郷の命令を受けた経過、助郷の条件を記した幕府奉行所への請書に相当する提出文書「差出申一札之事」の一部をあげてみる。

羽州関根村之儀脇往還奥州笹谷通継場二而隣郷新山村与壺ヶ月十五日代二人馬継来候処、近年諸往来多く相成、其上連々人馬相減、当時全人馬役可相勤分拾五人馬八疋之外無之継立差支難渋之趣、先達而御支配御役所江願出候処、当御奉行所江被仰立二相成候由を以今般外御用席村柄為御糺御代官山本大膳様・田口五郎左衛門様両御手付御手代衆被差遣候、差村一同村柄御糺有之、猶又被召出再応御吟味之上関根村難渋之段相違無御座候二付、同村人馬相増候迄、諸御大名様方御通行当日之外、右御通行前後両日、其外平日与も当子五月ら当時有人馬拾五人八疋を元二致、右之内式人式匹ハ不時継立、其余不足之分者行沢村外四ヶ村江割合を以助合之義左之通被仰渡候

（中略）

村高五百九拾八石余

内高百拾七石余 右同断（新田無地高諸引）

残高四百八拾壺石余之内

一、同高（助合可相勤高） 百四拾八石 下宝沢村

羽州街道の主街道である橋下宿駅・金山峠越えに対して、脇往還道である笹谷

通越えの駅場は新山村と関根村（現関沢）が一カ月の上半分と下半分とに分担して人馬継立を行っていた。しかし、文政期に入ってから関根村は困窮し、庄内藩などの参勤交代を含めて往来が多くなったにもかかわらず、人馬役を勤めるための人馬を15人と馬8疋しか確保できなくなってしまった。そのため、関根村は支配領主である寒河江代官所・幕府に願い出て、幕府役人による現地見分がおこなわれた。その結果、幕府の命令により、関根村の人馬が増すまでは、行沢村・釈迦堂村・妙見寺村・上宝沢村・下宝沢村が新たに助郷に加わることとなったのである。

この際、下宝沢村が助郷負担を免れるために、根拠としたことは村の様子を知る上で興味深いので見てみる。当初の願書案文では、①宝沢から笹谷まで遠く、峠道は難所が多く泊まり賃などがかさむ。②関根・新山の両村で駅場を勤めてきたのに、両村が争い、この度関根村だけがなぜ願い上げているのか勘考していただきたい。③宝沢村は時々損所が出来るので自普請となっていた。そのため、山形領の節から助郷人馬御免となっていた。④宝沢村は古くから杣役を勤めてきたので、やはり助郷人馬御免となっていた。⑤「山稼キ一之村方二而、年中切取候薪者年貢金石代二も相成、年中之夫食二相替り候義二而漸露命相凌相続罷在候、困窮至極之村方二御座候」と、宝沢村は薪切りなどで生計を立てている困窮村方であるとしている。

正式な文政10年11月の願書では、案文の③④⑤にしぼって免除の理由としている。しかしこれらの助郷免除条件が、認められなかったのには次のような理由があると推定される。杣役は下宝沢村が山形城付村の時代は有効であったが、文政期には柏倉陣屋領であること。下流村のための用水関係普請は最終的には馬見ヶ崎川五堰管理者から見ての判断に関わることであったこと。食料となる米の買い食い村であることは事実であるが、他の村も買い食い村であり、下宝沢村は余業が発達し、米を買い入れることが出来る村とみなされたことによると思われる。

ほかに、村社会で事件が起きたときにどのように処理されるのかという興味深い史料が多数あるので、参考にしていただきたい。その中でも、山間部を流れて

きた馬見ヶ崎川が扇状地に出た所は氾濫地帯で、常に流路が変わり、それによる村の境界をめぐる争いがおきた。互いの駆け引きや江戸への出訴などで、多数の文書を残している。

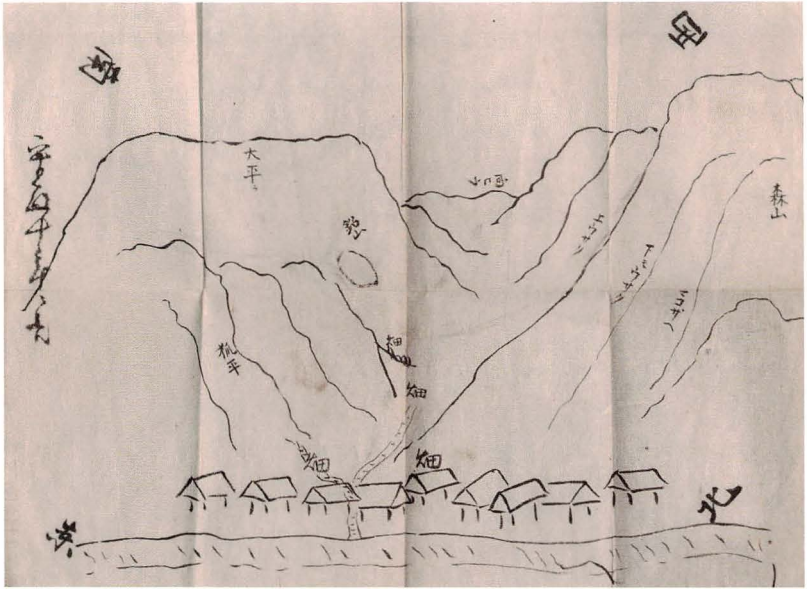
絵図については、江戸期と明治初期の村全図に相当するものと、下宝沢に存在した銅山・鉛鉱山のうち、位置を示す地図が残存する鉛関係の絵図を掲載した。ちなみに文書は銅山関係史料が残存している。

なお、貴重文書のうち、劣化・破損により公開・保存等に支障をきたすと思われるものについては、地区のご了解を得て修復・裏打ち等の処置を施した。

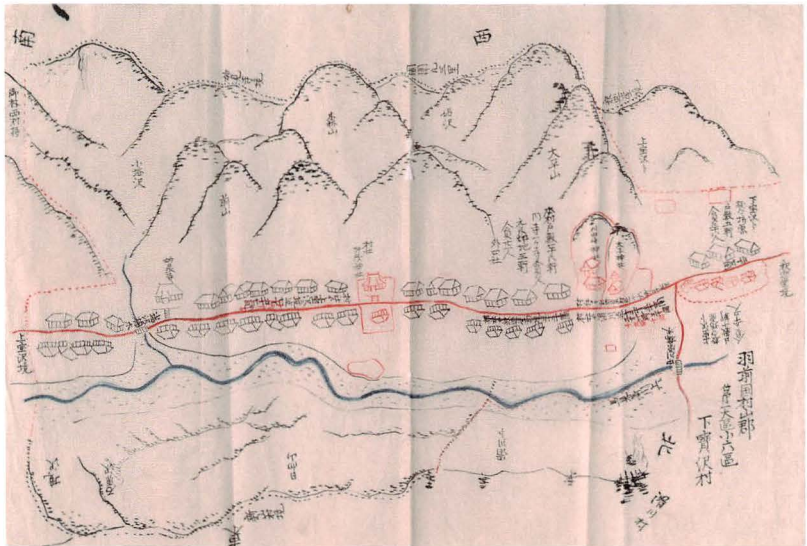
(補記)

本目録作成にあたり、整理・分類、解説等にご尽力いただいた森谷圓人氏、及び整理作業にご協力いただいた附属博物館古文書整理チームの皆様に深く感謝申し上げます。





寛政10年 鉛山関係絵図



明治6～7年 第一大区小六区下宝沢村絵図

下宝沢地区  
寄託一紙文書・絵図目録 528点



番号 表 題 作成者・差出人 受取人 年 代 形態・数

1 下宝沢村年代判明分一紙文書 168点

(村年貢納入負担一件)

1	定納一紙	柳主水・坂清左・日置左	下宝沢村名主	寛永16年3月	单独
2	願書案文(当村出作田地、里方村々江永代高二被仰付度)	下宝沢村庄屋清左衛門・同組頭	杉崎弥市兵衛	元禄2年5月	单独2
3	覚(酒田津出米、禿百姓分用捨二付)	庄屋清左衛門、組頭、惣百姓	杉崎弥一兵衛	(元禄3年カ)午2月	单独
4	覚(年貢村高五分免引証文)	林甚五左衛門、竹田市郎兵衛	下宝沢村庄屋・百姓	元禄5年3月	单独
5	(津出米先御了簡通用捨願)	下宝沢村庄屋清左衛門、組頭、惣百姓	代官所	(元禄7年カ)戊3月	单独
6	差上ヶ申証文之事(漬百姓跡二新百姓相立、田畑渡候二付)	新百姓共ノ取次左兵衛組頭惣八、他二人	庄屋清左工門	元禄7年9月	单独
7	(津出米赦免願并〈裏書〉三分二免状)	下宝沢村庄屋喜左衛門、落合村大庄屋惣右衛門	代官所宛、免状交付人山中七右衛門	元禄11年2月	单独
8	(津出米赦免願并〈裏書〉三分二免状)	下宝沢村庄屋喜左工門、落合村大庄屋惣右工門	代官所宛、免状交付人佐藤市右衛門	元禄12年2月	单独
9	(下宝沢村酒田廻米用捨願并聞濟裏書)	下宝沢村庄屋喜左衛門、落合村大庄屋惣右衛門	代官所宛、免状交付人佐藤市右衛門	元禄13年2月	单独

〈下宝沢村八兵衛、類族二入婿一件〉

10	証文之事（肴町類族入方江入婿引受二付下宝沢村立合入不申候）	肴町作兵衛、肴町檢断二名、樋町檢断	下宝沢村庄屋喜左衛門	享保元年12月	单独
11	覚（八兵衛弘手形受取并同人親類儀絶之事）	下宝沢村庄屋喜左衛門	肴町檢断広野作左衛門・岡田源左衛門	享保元年12月	单独
12	御寄附状	堀田正亮郡史平尾一郎大夫	雷神別当三明院	延享3年11月	单独
13	往来（之欠力）事	新庄金沢町接引寺	所々番所役人中	宝曆6年11月	单独

〈喜八悴四郎治自首膳相果候一件〉

14	一札（子供自滅死骸引取葬度）	下宝沢村親類喜惣治、四郎治親喜八、他3名	年番庄屋八右衛門、他4名	安永2年5月	单独
15	一札（再願二而罷出候儀無之候）	下宝沢村親類喜惣治、四郎治親喜八、他3名	年番庄屋八右衛門、他4名	安永2年6月	单独2
16	（四郎治一件、村方入札多数迷惑二付訴）	（下宝沢村勘太郎）		（安永2年6月）	单独3
17	一札（四郎治一件、村方入札件多分二付）	下宝沢村百姓勘太郎、悴新太郎	年番庄屋八右衛門、他4名	安永2年6月	单独
18	一札（百姓代吉兵工戸御急二付）	下宝沢村年番庄屋八右衛門他4名	柏倉役所	安永2年6月	单独
19	一札（村方江不調法二付指出申二付）	下宝沢村五人組頭勘四郎	当村役人衆中、惣村衆中	安永2年7月	单独

20	一札（四郎治一件、御役人出役諸懸り物入料差出之事承知二付）	出金主勘太郎、五人組頭勘四郎	当村役人衆中、惣村中	安永2年7月	单独
21	一札（勘太郎親、御役人出役入用差出引受二付）	指出主作左衛門、一家重松、他15名	役人衆中、村方衆中	安永2年7月	单独
22	村方願二付申渡候書付之事	年番庄屋八右衛門、他4名	惣村中	安永2年7月	单独
23	五人組中間相定候一札之事	下宝沢村百姓代吉兵衛他11名	当村役人衆中	安永2年6月	单独
24	村中相定置一札之事	惣百姓(90名)	当村役人中	安永2年6月	单独
25	村定連判二はつれ者共、指出一札	下宝沢村勘四郎組7名	役人衆中、村方衆中	安永2年7月	单独
26	願書（田方大違作二付御米拝借仕度）	上宝沢村庄屋清左衛門、下宝沢村庄屋利兵衛他11名	柏倉役所	安永2年9月	单独
27	覚（屋敷之生垣取払代請取）	妙見寺村五郎左工門	上宝沢村庄屋清左工門、他六方村名主	安永2年10月	单独
28	金亥分祠堂米預り申手形之事	下宝沢村又兵衛	同村名主利兵衛	安永2年12月	单独
29	（立歸り百姓上納米拝借願）	下宝沢村庄屋利兵衛、他5名	柏倉役所	（安永3年） 午ノ正月	单独
30	畑書入仕金子預り申証文之事	金子預主忠左衛門、請人惣八、他2名	庄屋利兵衛、妙泉寺惣旦中	安永3年12月	单独
31	奉拝借御年賦米証文之事	下宝沢村庄屋拝借人利兵衛、他3名	柏倉役所	安永5年3月	单独

32	永代譲渡田地之事	上宝沢村田地 渡主三左衛門、 同村請人と三 郎、他5名	下宝沢村庄屋 利三郎、妙泉 寺惣旦那中	安永6年4月	单独
----	----------	--------------------------------------	---------------------------	--------	----

〈宝沢村地内銅山一件〉

33	届書（脇差帯候町人躰之 者宝沢地内銅山休合を尋 候二付）	下宝沢村百姓 三九郎、名主 六郎右衛門、 他3名	柏倉役所	丑（天明元年 力）7月	单独
----	------------------------------------	-----------------------------------	------	----------------	----

34	（宝沢村地内銅山新規見 立之道具預り之覚）	下宝沢百姓三 九郎、名主六 郎右衛門、村 役人	日野林七	丑8月	单独
----	--------------------------	----------------------------------	------	-----	----

35	申上書（下宝沢村三九郎、 銅山間掘二付）	下宝沢役人	日野林七	同	单独
----	-------------------------	-------	------	---	----

36	申上書（銅山吹立諸入用 二付）	下宝沢村百姓 三九郎、名主 六郎右衛門、 他3名	日野林七	同	单独
----	--------------------	-----------------------------------	------	---	----

37	願書（御役荷物他所出判 請負仕度）	下宝沢村願主 庄助、上宝沢 村庄屋下宝沢 村兼役伊右衛 門、他3名	柏倉役所	天明4年7月	单独
----	----------------------	-----------------------------------------------	------	--------	----

〈坊原非人今平一件〉

38	申上書（今平者寅右工門 ヨリ遣シ者と心得居候二 付）	上宝沢村名主 清左衛門、下 宝沢村名主六 郎右衛門、他 4名	柏倉役所	天明5年12月	单独
----	----------------------------------	--------------------------------------------	------	---------	----

39	申上書（寅右工門手下共 ヲ村内二召抱候事無之二 付）	上宝沢村名主 清左衛門、下 宝沢村名主六 郎右衛門、他 2名	柏倉役所	天明5年12月	单独
40	申上書（今平被召捕後、 相方二而新非人抱置候二 付）	上宝沢村名主 清左衛門、下 宝沢村名主六 郎右衛門、他 4名	柏倉役所	天明5年12月	单独
41	申上書（今平女房出張小 屋出候二付、頭女房小屋 引取願）	上宝沢村名主 清左衛門、下 宝沢村名主六 郎右衛門、他 4名	柏倉役所	天明7年2月	单独2
42	申上書（今平山形御構之 節、村方相弘方見遁シ二 付）	（上・下宝沢村 役人）	（柏倉役所）	天明7年	单独
43	永代譲渡証文之事	下宝沢村田作 主喜左工門、 他1名	江俣村又三郎	天明6年12月	单独
44	指出申一札之事（分家家 作代受取二付）	下宝沢村藤次郎	藤右工門	天明8年4月	单独
45	追願書（皆石代上納願）	下宝沢村名主 六郎右衛門、 上宝沢村名主 伊右衛門、他 4名	柏倉役所	天明9年正月	单独2
46	追願書（皆石代金納二被 仰付度）	下宝沢村名主 六郎右衛門、 上宝沢村名主 伊右衛門、他 4名	柏倉役所	天明9年正月	单独
47	覚（蒔付稗種高書上）	下宝沢村名主 六郎右衛門、 他2名	柏倉役所	寛政元年5月	单独

48	届 (粉郷蔵詰書付)	下宝沢村名主 小平治、他2名	廣瀬伊八郎御 内五十嵐万作	寛政元年12月	单独
49	酉年上納金、三カ納皆済 之願	上宝沢村名主 伊右衛門、下 宝沢村名主小 平治、他4名	柏倉役所	寛政元年12月	单独
50	田方定免願	下宝沢村名主 小平治、他2名	柏倉役所	寛政2年2月	单独
51	願書 (五ヶ年定免願)	下宝沢村名主 小平治、他2名	柏倉役所	寛政2年2月	单独5
52	覚 (諸拝借米、返納方年 賦相究)	駒沢藤右衛門	右村名主中	寛政2年6月	单独3
53	御尋二付以書付奉申上候 (六郎右工門、村方江手当 書上之覚)	名主小平治、 他2名	柏倉役所	寛政6年10月	单独6
54	覚 (旧領時貸付金返納二 付受取)	堀田相模守内 宇都宮口喜惣 次	下宝沢村名主中	寛政7年7月	单独
55	覚 (安石代金請取二付)	山口伝蔵	下宝沢村名主中	寛政8年6月	单独
56	御答書 (杣取・自普請村 二付他村人足員除願)	下宝沢村名主 小平治、上宝 沢村名主清左 衛門、他4名	柏倉役所	寛政9年8月	单独
57	奉請取御金之事 (相統御 救拝借金二付)	下宝沢村名主 小平治、上宝 沢村名主清左 衛門、他4名	瀧川小右衛門 柏倉役所	寛政9年11月	单独
〈享和元年村山郡一揆〉					
58	願書 (城下売米無く、扶 食米御払被下度)	上・下宝沢村	柏倉役所	(享和元年) 酉7月	单独

59	御答（夫食米百俵買請願書被仰付度）	下宝沢村名主六郎右工門	柏倉役所	（享和元年） 酉7月	単独
60	届（騒動吟味二付百姓三拾人入牢）	下宝沢村名主六郎右衛門、他2名	柏倉役所	（享和元年） 酉10月	単独
61	届（騒動之砌罷出候哉之御尋江御答）	上宝沢村名主清左衛門、下宝沢村名主代権六、他4名	柏倉役所	（享和元年） 酉10月	単独 3
62	届（両宝沢村之者共、騒動途中ヨリ逃歸り候口書江印形、帰村）	上宝沢村名主清左衛門、下宝沢村名主六郎衛門	柏倉役所	（享和元年） 酉11月	単独
63	享和貳年四月御勘定御奉行菅沼下野守於御宅騒動一件御裁許被仰渡候二付御請証文之写	上下宝沢村役人、写人下宝沢村丸子権六	奉行所	享和2年4月	冊子
64	覚（徒党一件過料錢受取）	大貫次右衛門手代酒卷清藏	右納人（堀田領四力村・同村名主）	（享和2年） 戌4月	単独 2
65	一札（郷藏詰米預り封印二付）	六郎右衛門、他5名	飯沢辰左衛門	享和元年12月	単独
66	届（宝沢村の郡・郷・庄・枝郷各）	上宝沢村名主清左衛門、下宝沢村名主六郎右衛門、他4名	柏倉役所	享和3年2月	単独
67	願書（無検見二而五力年刈取願）	上宝沢村名主清左衛門、下宝沢村名主六郎右衛門、他11名	柏倉役所	享和3年4月	単独 2

〈下宝沢村地内倒死者一件〉

68	申上書（風聞之通、乞食病氣二付相果卜存候）	下宝沢村五人組 組頭松四郎、上 宝沢村五人組組 頭権右衛門	松本七郎治、 赤尾佐吉	享和3年8月	单独
69	死骸様子見届人申口	下宝沢村百姓 佐之助、名主 六郎右衛門、 他5名	松本七郎治、 赤尾左吉	享和3年8月	单独
70	死骸番人申口	下宝沢村名主 六郎右衛門、 他5名	松本七郎治、 赤尾左吉	享和3年8月	单独
71	倒死人御吟味二付村役人申口	下宝沢村名主 六郎右衛門、 他5名	松本七郎治、 赤尾左吉	享和3年8月	单独
72	倒死人御吟味二付村役人申口	上宝沢村名主 清左衛門、他 6名	松本七郎治、 赤尾佐吉	享和3年8月	单独
73	覚（倒死人之着類、所持品預り）	下宝沢村名主 六郎右衛門、 他5名	松本七郎治、 赤尾佐吉	享和3年8月	单独 2
74	一札（倒死人仮理・引導濟二付）	妙泉寺	松本七郎治、 赤尾佐吉	享和3年8月	单独
75	一札（村方退出者、再度村方帰参二付）	当人長七、他 5名	役元	文化3年正月	单独
76	願書（新五郎帳外奉願上候二付）	新次郎、他1名	柏倉役所	文化4年2月	单独
77	永代譲渡申畑之事	小平次五人組合	庄助	文化4年3月	单独 2
78	願書（御救米願上）	下宝沢村名主 次右衛門、他 5名	柏倉役所	文化4年3月	单独



79	口上書（寛永十五年宝沢村高分之次第）	上宝沢村名主 佐左衛門、下 宝沢村名主 次右衛門、他4 名	柏倉役所	文化4年6月	单独
----	--------------------	-------------------------------------------	------	--------	----

〈上・下宝沢村小塩沢東沢山山境論〉

80	願書（下宝沢分山を上宝沢村自村分と申立二付）	下宝沢村名主 次右衛門、他 5名	柏倉役所	辰（文化5年） 2月	单独
----	------------------------	------------------------	------	---------------	----

81	願書（上・下宝沢村御林境目見分願）	（下宝沢村）	（柏倉役所）	（文化5年）	单独
----	-------------------	--------	--------	--------	----

82	請書（両宝沢村争論御預り被下）	山守不残、百姓 代、組頭、名主	長源禪寺役寮	辰7月	单独
----	-----------------	--------------------	--------	-----	----

83	願書（山論内済仕度訴答書御下ケ被下度）	上・下宝沢村 山守不残、両 村役人	役所	文化5年7月	单独
----	---------------------	-------------------------	----	--------	----

84	願書（両村山論一件、吟味御免願）	上・下山守惣 代、他15名	柏倉役所	文化5年8月	单独
----	------------------	------------------	------	--------	----

85	一札（長原寺出入一件預り中、争論場江）	上・下山守惣 代、他12名	山形七日町長 源禪寺役寮	文化5年8月	单独
----	---------------------	------------------	-----------------	--------	----

86	差出申一札事（頼母子金引取二月付）	下宝沢村引取 主孫九郎、作 右工門、他4 名	名主六郎右工門	文化6年12月	单独
----	-------------------	---------------------------------	---------	---------	----

〈経塚山御林と御払山境論〉

87	願書（境目御檢分被成下度）	下宝沢村山守 勘四郎、名主 喜左衛門、他 7名	柏倉役所	文化11年7月	单独
----	---------------	----------------------------------	------	---------	----

88	差出申熟談内議定之事 (案文、経塚山御林と御払 山境論二付)	(無記載)		(無記載)	单独
89	一札 (双方内済御聞済被 下度)	上・下宝沢村 山守、他20名	黒沢丈助・飯 沢利助	文化11年 9 月	单独
90	差上申済口証文之事 (経 塚山御林と御払山境論二 付)	下宝沢村山守 勘四郎、上宝 沢村山守伊右 衛門、他25名		文化11年 9 月	单独
91	一同議定書 (山論出入入 用取立二付)	(村内惣百姓)	村役元衆中	文化11年 7 月	单独

〈八日町助八、下宝沢村地内二而手疵為負候一件〉

92	届 (為手負人組合預り申 付并手負人親役所江訴方 断二付)	下宝沢村名主 六郎右衛門、 他 5 名	柏倉役所	(文化13年) 子 4 月	单独
93	書簡案文 (一件子細并内 済二而相済度)	(下宝沢村名主)		(文化13年) 4 月	单独
94	口上書 (喜三郎内済願)	(喜三郎)		(文化13年)	单独
95	一札 (為手負人喜三郎組 合内済願)	喜三郎組合作 左衛門、他 5 名	当村役許衆中	文化13年 4 月	单独
96	願書 (内済取扱人并手負 人親願二ヨリ内済被仰付 度)	下宝沢村名主 六郎右衛門、 他 5 名	柏倉役所	(文化13年) 子 4 月	单独
97	口上書 (手負人女房、組 合内済願二付取図方願)	取扱人 十吉、 他 5 名	下宝沢村役人衆中	文化13年 4 月	单独 2
98	願書 (助八手負候一件御 聞捨願)	百姓代、組頭、 名主	役所	(文化13年) 子 4 月	单独
99	一札 (手負人、今両日指 置度)			(無記載)	单独

100	届（手負人引渡相济并親類・取扱人ヨリ之本紙取置二付）	下宝沢村名主六郎右衛門、他5名	柏倉役所	(文化13年)子4月	单独2
101	届（手負人ヲ親類共江引渡二付）	下宝沢村名主六郎右衛門、他5名	柏倉役所	(文化13年)子4月	单独2
102	指上申誤証文之事（流木、仲間配分之積二付）	誤主治右衛門、同倅金六、組合4名	名主、組頭、百姓代	文化13年9月	单独
103	一札（漆持人病死二付埋葬引請書）	下宝沢村甚多郎、他1名	当村役許	文化14年9月	单独
104	双方熟談内済之事（長根入道山扱者兩村相談之事）	下宝沢村名主六右衛門、上宝沢村名主太兵衛	取扱人村木沢名主彦右衛門	文化14年12月	单独
105	一札（スリ一件吟味二付）	当村判頭宗右衛門、他9名	下宝沢村役元衆中	文政元年11月	单独
106	一札（夜中酒盛喧嘩二而詫）	下宝沢村坊原八三郎、久吾、上宝沢村儀右工門	下宝沢村役元衆中	文政2年7月	单独
107	一札（如何成祝二而茂乱暴為致間敷候二付）	下宝沢村坊原松四郎他5名、五人組頭長十郎	当村役元中	文政6年4月	单独
108	一札（村内附合若者仲間除之断二付）	下宝沢村坊原久八、他1名	当村役元中	文政6年4月	单独
109	一札（坊原中、儀定破り流木拾候二付手伝人差出之事）	坊原金吾、他17名	下宝沢村役元中	文政6年6月	单独
110	屋鋪地境論内済取扱一札之事	上宝沢村藤内、長蔵、他12名	下宝沢村名主六郎右衛門、他1名	文政7年3月	单独

111	差上申儀定書之事（切置薪木、炭焼場、炭焼、木伐扱い方二付）	下・上惣村中	両宝沢村役許	文政7年3月	单独
-----	-------------------------------	--------	--------	--------	----

〈宝沢村・行沢村地境論一件〉

112	願書（手鎖人權四郎組入用不引受、退役願）	下宝沢村庄屋利兵衛、他3名	柏倉役所	（文政7年） 申6月	单独
113	覚（手鎖人權四郎村預被仰付二付）	下宝沢村庄屋利兵衛、他5名	柏倉役所	（文政7年） 7月	单独
114	御答（此度出水二而前々村境川筋二立戻候二付坊原申分無之答）	行沢村名主重右工門、他2名	寒河江役所	（文政7年） 申閏8月	单独
115	願（行沢村兩人、寒河江役所江掛合引渡被成下度）	両宝沢村村役人	柏倉役所	（文政7年） 申閏8月	单独
116	受書案（行沢村二人、宝沢村四人村預二付）	両宝沢村百姓惣代4名、村役人衆	役所	（文政7年） 申9月	单独2
117	届書（行沢村役人二同村二名之者、川筋二石双立由答候二付）	（宝沢村役人）	（柏倉役所）	（文政7年） 申9月	单独
118	（奉行所江出訴添翰願）	両宝沢村役人衆	役所	（文政7年） 申9月	单独
119	両村同儀定之事（行沢一件江戸表出訴二付）	上下宝沢村一同23名	上下両役元	文政7年10月	单独2
120	（行沢村之者二人引渡度寺社奉行所江訴状并添翰願）	下宝沢村名主六郎右衛門、上宝沢村名主太兵衛、他11名	柏倉役所	（文政7年） 申10月	单独4
121	申上書付（寛政度洪水ヨリ宝沢村自普請）	文助・庄助・逸平	江戸役所	（文政7年） 申10月	单独

122	(行沢村与不法出入二付江戸着届)	宝沢村惣代組頭豊助、他3名	(堀田藩)勘定所役所	文政7年10月	单独
123	行沢村一件訴状案文	堀田領宝沢村惣代組頭豊助、他2名	寺社奉行所	(文政7年)	单独
124	訴状(村境之儀不法出入)	堀田領宝沢村小前惣代組頭訴訟人豊助、他2名	(寺社奉行所)	(文政7年)	单独
125	書簡(行沢村兩人引取二付御報被下度)	両宝沢村名主太兵衛、六郎右衛門	行沢村名主重右工門	(文政7年)12月	单独
126	願書(行沢村兩人、陣屋明寺長屋江引取被下度)	両宝沢村役人	柏倉役所	(文政7年)申12月	单独
127	願書(両村境八水落境二付寒河江役所役人之実否御糺願)	両村役衆	柏倉役所	(文政7年)申12月	单独
128	(行沢村一件断片文書)				单独8
129	答文(洪水二而押切場 <sup>ル</sup> 切普請被仰付度)	両村役衆	柏倉役所	(文政8年)西4月	单独
130	書簡(宝沢村・行沢村地境論一件)			文政7年	单独20
131	断片文書(行沢村一件願・答書案文)			文政7年	单独9

〈関根宿江助郷一件・継立賃銭願〉

132	願書案文(関根宿江助合人馬御免願)	下宝沢村名主仁右衛門、他5名		(文政10年)亥11月	单独5
133	願書(関根村助合御免願二付惣代出府之事)	平清水村・小立村・下宝沢村・上宝沢村		(文政10年)亥11月	单独

134	届（幕府役人廻村二付助郷御免願書并村柄届）	宝沢村下組名主仁右衛門・上組名主太兵衛、他10名	（幕府役人）齋藤畝蔵・町田新左衛門	（文政10年）亥11月	单独 4
135	乍恐以書付奉申上候（関根村・新山村不和合之訳柄）			（文政10年末～11年初）	单独
136	差紙并拝見一札（関根村助郷一件村々江）	（差紙） 石川主水正	上宝沢村名主太兵衛、下宝沢村名主仁右衛門、他各村役人11名	（文政11年）子2月	单独
137	請書（行沢村外四力村、関根村江新規助郷被仰付候二付）	（一札） 下宝沢村名主仁右衛門、他1名	（湯嶋五丁目） 中村屋幸助		
138	届（関根村人馬増之上、他村助郷可相勤旨被仰上収候二付）	池田仙九郎代官所関根村惣代間屋新左衛門、行沢村惣代、釈迦堂村惣代、妙見寺村惣代堀田相模守領分上宝沢村惣代、下宝沢村惣代	奉行所	文政11年3月	单独 3
139	願書（関根宿、駄賃錢五割増願）	下仁右衛門、他1名、上太兵衛、他1名	柏倉役所	（文政11年）子8月	单独
140	一札（往還筋二本橋・板橋掛渡二付）	関根村間屋組頭百姓惣代行左衛門、名主留吉、助郷村々惣代行村名主重右衛門	寒河江役所	天保6年3月	单独
140	一札（往還筋二本橋・板橋掛渡二付）	行沢村名主重右衛門、他2名	下宝沢村名主六郎右衛門、上宝沢村名主弥治右衛門	天保3年11月	单独

141	掟 (儉約・農業出精)	佐倉藩柏倉役所		天保6年11月	单独
142	一札 (敷地証文紛失二付代証文江印形願)	下宝沢村越石中野村伊七、他1名	宝沢村役元	天保6年12月	单独
143	(子育之儀二付殿様と御教諭御直筆写)	塩谷藤九郎、河内十郎右衛門		天保11年5月	
144	覚 (萱被下書付)	大沢雅次郎、石井惣太夫	下宝沢村三明院	天保14年4月	单独
145	御教諭御直書之写 (地所入狂改二付水帳・絵図面可差出事)	宮崎平太夫、河内十郎左衛門、田内与七郎		弘化2年5月	单独
146	永代譲渡田地証文之事	下宝沢村与七組合松四郎、他5名	前田村佐吉	弘化3年3月	单独
147	一札 (与七譲り田地年貢過分二付)	下宝沢村与七組合松四郎、他5名	前田村佐吉	弘化3年3月	单独
148	覚 (老ヶ年受免二付)	郡方役所	右村名主組頭惣百姓	弘化4年10月・嘉永元年10月	单独 2
149	一札 (博奕致候者、村列外之儀定)	当村判頭松四郎、他9名	下宝沢村役元	嘉永3年10月	单独
150	一札 (博奕致候者、村列外之儀定)	下宝沢村若者世話方甚之丞、他3名	当村役元	嘉永3年11月	单独
151	御取締并子育廻村二付申渡帳	(柏倉代官所) 郡奉行	上・下宝沢村	嘉永4年3月	冊子
152	子育教諭書二付申渡		下宝沢村役人共、小前末々迄	(嘉永5年) 子5月	单独

153	一札（家内不和合之分家 不宣二付）	下宝沢村門兵 衛聲留蔵、他 3名	当村役元	嘉永5年9月	单独
154	一札（不宣身持二付御達 有免願）	下宝沢村詫人 秀松、他2名	当村役元	嘉永6年10月	单独
155	一札（御法度手遊宿仕候 二付）	下宝沢村詫人 小平治、他2 名	当村役元	嘉永6年10月	单独
156	差上申詫一札之事（若者 中仲間列外被申渡）	詫人運作、権 重郎	当村若者中	安政3年9月	单独
157	差上申済口証文之事（若 者仲間被除候者詫一札二 付）	下宝沢村保吉、 若者惣代市蔵、 他6名	当村役元	安政3年8月	单独
158	覚（当午一ヶ年受免二付）	郡方役所	右村（下宝沢 村）名主組頭 惣百姓	安政5年10月	单独
159	御寄附状（萱）	飯沢郁三郎、 宮本仙弥、柴 田新左衛門	下宝沢村三明 院	慶応4年3月	单独

〈人別払手形〉

160	（縁付手形）59通			元禄～慶応	单独
161	（離縁手形）14通			文化～嘉永	单独
162	（奉公人手形）8通			元禄～文久	单独

〈宝沢朝日踊り〉

163	朝日踊之由来			乙亥7月	单独
164	願書（宝沢朝日踊村々相 廻度）	朝日踊師道元 三明院	柏倉役所	寛政12年7月	单独



165	届（獅子踊村々勸化相济二付）	師道元三明明院	柏倉役所	寛政12年 8月	单独
166	願（獅子舞山寺参詣仕度并舞人二付）	朝日踊獅子元三明明院	柏倉役所	嘉永元年 6月	单独
167	願（獅子踊山寺祈祷参詣仕度）	両宝沢村若衆一統	宝沢村役元	6月	单独
168	（雷社由来并祭礼之事）				单独

## 2 下宝沢村年代不明分一紙文書 47点

1	拝借仕鉄砲之事	下宝沢村願主 伝十郎、同村 庄屋喜左衛門、 上宝沢村庄屋 伊右衛門		(享保期) 寅 8月	单独
2	一札（田方検見願上反別、位付、坪刈二付）	下宝沢村名主 喜左衛門、他 5名	松本寿平	(享保期) 酉 9月	单独 2
3	頼書（人別吟味之内、妙泉寺晦手形出不申之通達二付）	妙泉寺 己徹	庄屋佐藤喜左 衛門、村方組 頭 衆 中 3名、 筆取 1名	卯正月	单独
4	願書（焼失之者共、扶喰米拝借二付）	下宝沢村庄屋 利兵衛、他16 名	柏倉役所	申 4月	单独
5	願書（権四郎善悪之仕訳、吟味被成下度）	下宝沢村庄屋 利兵衛、他14 名	柏倉役所	申 5月	单独
6	口上書（他所者差置候件之御吟味免除願）	下宝沢村権四 郎、庄屋利兵 衛、他 2名	柏倉役所	申 6月	单独
7	願書（金子返滞滞二付田畑受取願）	下宝沢村利兵衛	柏倉役所	酉 4月	单独

8	願書（村内家数拾壹軒焼失二付拝借米願）	下宝沢村名主利兵衛、他5名	柏倉役所	申4月	单独
9	願書（時行病之為困窮之百姓二御手当被下度）	下宝沢村名主利兵衛、他5名	柏倉役所	午9月	单独
10	願書（三乘院田地除地二無御座候二付）	下宝沢村名主六郎右衛門	柏倉役所	子3月	单独
11	請書（村々田畑反別取調帳村毎二御渡被成候二付）	下宝沢村名主六郎右衛門、他5名	柏倉役所	酉9月	单独
12	宝蔵院焼失御札書	下宝沢村名主六郎右衛門、他5名	柏倉役所	未閏2月	单独
13	（夫食米拝借願）	下宝沢村名主六郎右衛門、他4名	柏倉役所	申11月	单独
14	覚（検見方諸色入用書上）	上宝沢村名主清左衛門、下宝沢村名主六郎右衛門、他4名	柏倉役所	酉10月	单独
15	届（佐倉家中ト称刈怪敷侍来村二付）	下宝沢村名主六郎右衛門、他5名	柏倉役所	子7月	单独
16	願書（組頭役退役願）	下宝沢村名主次右衛門、他3名	柏倉役所	卯正月	单独
17	願書（家出行方不明人帳外願）	下宝沢村太七母いち、名主仁右衛門、他12名	柏倉役所	亥2月	单独
18	願書（元名主小平治困窮二付上納免除願）	下宝沢村名主次右衛門、他6名	柏倉役所	寅11月	单独

19	申渡（酒田下米年内八雇船、春先八手船之都度河岸納二付）、覺（他領馬喰売買差止如何）	代官	村々名主	酉6月	单独
20	覺（小物成金錢取立上納受取）	田内与七郎	下宝沢村名主方	午12月（文化・文政期）	单独
21	（御拝借米立歸り百姓二被仰付度）	百姓代・組頭・名主		午ノ正月	单独
22	覺（飯代受取）	寒河江郷宿	下宝沢村村役人衆	酉10月	单独
23	届（火元長助之大火事）	（下宝沢村役人）			单独
24	願（縁組内談二付家内人別帳除キ度）	下宝沢村願人小平治（奥書名主六郎右衛門、他5名）	柏倉役所	巳3月	单独
25	覺（小物成上納受取）	青野又右衛門		未12月	单独 4
		石井六右衛門	下宝沢村名主方	巳12月	
		大沢登平		亥12月	
26	博奕取締一件書付	村中		申10月	单独
27	覺（村内四社領分御普請高役金上納受取）	青野又右衛門	下宝沢村名主方	未10月	单独 2
28	指上申一札之事（双月村權治郎方ヨリ金子借用無之二付）	松四郎男子喜七、他2	下宝沢役許	丑12月	单独
29	借用仕金子之事（借用証文）	庄助、八兵衛、長次郎、吉兵衛、清太郎、久太郎、嘉助、長吉	役元衆中	卯11月	单独
30	願書（薪流失困窮江年賦金拝借願）			戌9月	单独

31	願書(年季用捨米被下度)	両宝沢村役人	柏倉役所	2月	单独
32	(村方取締之存寄)	御領分村々名主・組頭・百姓代	役所	申5月 (天保期力)	单独
33	願書(小作米滞二付吟味願)	下宝沢村小平治(奥書名主六郎右衛門)	山形役所	申3月	单独
34	口上書(五人組帳江印形不仕段之御吟味御叔免被下度)	下宝沢村小三郎・三九郎	中村五兵衛→ 柏倉役所	申6月	单独
35	詫一札(喧嘩二付村中江苦勞懸候二付)	上宝沢村次六、太助、他4名	下宝沢村役元	辰2月	单独
36	願書(年貢米不納訴訟二付添翰願)	下宝沢村越石百姓江俣村願人小太郎	柏倉役所	申3月	单独
37	(蠟荷物新山口出判願)	小白川村宿儀助・同名主儀右衛門		辰6月	单独
38	覚(家数・人数・牛馬数改)			亥11月	单独
39	願書(夫食代金濟候二付証文取返度)	下宝沢村組頭權六	柏倉役所	閏4月	单独
40	願書(勤奉公二被売候家出妹ヲ引戻し度、二本松役所江添翰願)	(上町伝兵衛江縁付候とま兄)	(役所)		单独
41	一札(倒死之者、仮埋見届二付)	下宝沢村妙泉寺	陣屋役人	7月	单独
42	願書(蠟荷物出判書替二付添翰願)	下宝沢村願主庄助、上宝沢村庄屋・下宝沢村後見役伊右衛門、他2名	柏倉役所	辰11月	单独

43	願（刀二而切懸、傷為負候者之吟味願）	下宝沢村願人 豊助、他2名 （奥書名主六 郎右衛門）	柏倉役所	酉8月	单独
44	届（八兵衛火元出火類焼二付）	下宝沢村百姓 代又兵衛、他 4名	柏倉役所	亥4月	单独
45	願（八兵衛火元類焼二付御米拝借願案文）			辰5月	单独
46	覚（高役金外諸上納金受取）	柏倉陣屋代官	下宝沢村名主方	（化政期中心）	单独28
47	（下宝沢村文書断片）				单独23

### 3 村内寺社関係一紙文書 36点

1	寺替手形・証文之事		妙泉寺	宝永5年 ～享保12年	单独5
2	一札（離旦那証文）	上宝沢村養福寺	妙泉寺	正徳2年2月	单独
3	宗旨晦手形之事		下宝沢村妙泉寺	享保2年 ～天明4年	单独27
4	覚（当寺旦那二無紛候得共、妙泉寺判形願）	今塚村高源寺	妙泉寺	享保2年2月	单独
5	宗旨弘証文		妙泉寺	享保13年 ～宝暦5年	单独4
6	相对一札・証文（寺晦手形遣方二付）	山形寺町願重 寺・柏倉村明 源寺・山形寺 町常林寺・新 山村延福寺	妙泉寺	享保16年 ～天明2年	单独4
7	預り申詞堂米之事	勘太郎、利兵 工、小平次		元文3年12月	单独

8	妙泉寺詞堂米証文・質地証文	下宝沢村	妙泉寺	元文3年 ～天明2年	单独
9	一札（旦那寺留守中、他寺ヨリ引導申請候二付）	詫人吉兵衛、 他1名	妙泉寺	宝暦2年6月	单独
10	借用仕金子証文之事		妙泉寺	宝暦4年 ～天明3年	单独3
11	離旦那証文之事		妙泉寺	宝暦12年 ～安永5年	单独3
12	（抄泉寺詞堂金預り証文）		妙泉寺惣旦中	明和4年 ～寛政4年	单独7
13	一札（折原市郎兵工名跡簀井家内、旦那為致置可申二付）	折原市郎兵衛 名跡八三郎	妙泉寺和尚	明和8年3月	单独
14	預申詞米金之事	下宝沢村与八、 権四郎、他2名	妙泉寺惣旦中	安永4年4月	单独3
15	一札（妙泉寺分松木切棕二付）	宝沢村内坊原 権右衛門・惣八	妙泉寺	安永4年7月	单独3
16	往来証文之事	妙泉寺	諸国御関所・ 人改所	安永5年2月	单独
17	一札（讓田地、無年季請返し約定）	妙泉寺、庄屋 利兵衛、他1名	上宝沢村三左 工門	安永6年4月	单独
18	一札（妙泉住職心得）	妙泉寺祖田、 同檀中惣代	御本山万松寺 役本中	安永7年3月	单独
19	差上申寄進証文之事	上宝沢村三左 右衛門、与三郎	妙泉寺惣旦中	天明2年3月	单独
20	宗旨暇手形之事	梵行寺	正願寺	天明5年正月	单独
21	扣作手形証文之事	諏訪町甚六	下宝沢村小平治	天明6年	单独

22	預り申詞堂金之事	坊原久八、与三郎	妙泉寺	寛政3年7月	单独
----	----------	----------	-----	--------	----

〈三明院女房旦那寺付替一件〉

23	一札(旦那改之事、三明院女房心得違二付)	三明院玄海、名主小平治外	妙泉寺	寛政7年5月	单独
----	----------------------	--------------	-----	--------	----

24	御窺(三明院女房旦那寺付替二付)	下宝沢村名主六郎右衛門、他4名	柏倉役所	(文化15年)寅4月	单独
----	------------------	-----------------	------	------------	----

25	济口一札(三明院家内女子檀家付二付)	下宝沢村三明院、名主六郎右衛門、他5名	妙泉寺	文化15年4月	单独
----	--------------------	---------------------	-----	---------	----

26	济口一札(三明院家内女子檀家付二付)	妙泉寺、役方、宝蔵院	三明院	(文化15年)	单独
----	--------------------	------------	-----	---------	----

27	届(禅昌寺・妙泉寺法令禁足二而上宝沢村養福寺江鑑守頼)	妙泉寺、名主六郎右衛門、他5名	柏倉役所	享和2年3月	单独
----	-----------------------------	-----------------	------	--------	----

28	願(妙泉寺無住二付後住僧願)	妙泉寺檀中惣代和四郎、他1名		文政7年3月	单独 2
----	----------------	----------------	--	--------	------

29	届(蔵王権現社朱印高修験共配分之事)	六郎右衛門、他11名	柏倉役所	天保3年正月	单独
----	--------------------	------------	------	--------	----

30	一札(三乘院出入一件二付金子借用)	下宝沢村和吉、他2名	當村役元	嘉永5年7月	单独
----	-------------------	------------	------	--------	----

31	宗旨証文之事	妙泉寺	白雲寺役僧衆	丑12月	单独
----	--------	-----	--------	------	----

32	(養子仮檀那、来春寺替二付)	沼沢庄吉	妙泉寺納所	丑4月	单独
----	----------------	------	-------	-----	----

33	御触之内窺(婿、姫、養子之宗旨扱)	馬場弥右衛門		不詳	单独
----	-------------------	--------	--	----	----

34	(祖田和尚之後住之件)	通山	妙泉寺惣旦中	2月	单独
----	-------------	----	--------	----	----

35	(妙泉寺年貢不納)	名主伊右工門	妙泉寺	(諸口)	单独
36	口上之覚(組頭権四郎、 三明院7五人組ヨリ相除 度二付)	三明院	御庄屋、組頭 衆中	5月	单独

#### 4 下宝沢村年貢割付状 181点

1	下宝沢村丑御年貢可納免 定之事	中村弥五兵衛、 吉田平次兵衛、 他3名	下宝沢村名主 百姓中	貞享2年11月	单独
2	下宝沢村寅御年貢可納免 定事	林甚五左衛門	下宝沢村名主 百姓中	貞享3年11月	单独
3	卯歳可納免定之事	林甚五左衛門	下宝沢村名主 百姓中	貞享4年10月	单独
4	辰年可納免定之事	林甚五左衛門	下宝沢村名主 百姓中	元禄1年10月	单独
5	巳歳可納免定之事	林甚五左衛門、 竹田一郎兵衛	下宝沢村名主 百姓中	元禄2年10月	单独
6	午歳可納免定之事	竹田一郎兵衛、 林甚五左衛門	下宝沢村名主 百姓中	元禄3年10月	单独
7	未歳可納免定之事	林甚五左衛門、 竹田市郎兵衛	下宝沢村庄屋 百姓	元禄4年10月	单独
8	申之年免相定事	河上善右衛門、 木戸助之進	下宝沢村庄屋 百姓	元禄5年11月	单独
9	酉年免相定事	河上善右衛門、 木戸助之進、 福岡源太兵衛	下宝沢村庄屋 百姓	元禄6年11月	单独
10	戌之年免相定事	河上善右衛門、 木戸助之進、 富原七太夫	下宝沢村庄屋 百姓	元禄7年11月	单独



11	亥年免相定事	河上善右衛門、 木戸助之進、 岩崎角兵衛	下宝沢村庄屋 百姓	元禄8年11月	单独
12	子之年免相定事	河上善右衛門、 木戸助之進、 猪瀬八郎大夫	下宝沢村庄屋 百姓	元禄9年11月	单独
13	丑年免相定事	河上善右衛門、 木戸助之進、 岩崎角兵衛	下宝沢村庄屋 百姓	元禄10年11月	单独
14	寅之年免相定事	河上善右衛門、 木戸助之進、 黒富忠大夫	下宝沢村庄屋 百姓	元禄11年11月	单独
15	卯之年免相定事	岩崎角兵衛、 河上善右衛門、 木戸助之進	下宝沢村庄屋 百姓	元禄12年11月	单独
16	下宝沢村辰御年貢可納免定	鈴木藤治右衛 門、渡辺又郎、 他6名	庄屋百姓中	元禄13年11月	单独
17	下宝沢村巳御年貢可納免定	鈴木藤治右衛 門、渡辺又郎、 他7名	庄屋百姓中	元禄14年11月	单独
18	下宝沢村午御年貢可納免定	川俣半左衛門、 渡辺又郎、他 7名	庄屋百姓中	元禄15年10月	单独
19	下宝沢村未御年貢可納免定	川俣本左衛門、 渡辺又郎、他 7名	庄屋百姓中	元禄16年10月	单独
20	下宝沢村申御年貢可納免定	川俣本左衛門、 渡辺又郎、他 7名	庄屋百姓中	宝永1年10月	单独
21	下宝沢村酉御年貢可納免定	川俣本左衛門、 渡辺又郎、他 7名	庄屋百姓中	宝永2年10月	单独

22	下宝沢村戌御年貢可納免定	高久与惣兵衛、 川俣半左衛門、 他8名	庄屋百姓中	宝永3年10月	单独
23	下宝沢村亥御年貢可納免定	高久与惣兵衛、 小澤笹右衛門、 他10名	庄屋百姓中	宝永4年10月	单独
24	下宝沢村子御年貢可納免定	高久与惣兵衛、 小澤笹右衛門、 他10名	庄屋百姓中	宝永5年10月	单独
25	下宝沢村丑御年貢可納免定	吉田半治、岡 本幸右衛門、 他10名	庄屋百姓中	宝永6年10月	单独
26	下宝沢村寅御年貢可納免定	吉田半治、岡 本幸右衛門、 他11名	庄屋百姓中	宝永7年10月	单独
27	下宝沢村卯御年貢可納免定	吉田半治、岡 本幸右衛門、 他5名	庄屋百姓中	正徳1年10月	单独
28	下宝沢村辰御年貢可納免定	水谷武太夫、 佐藤吉兵衛、 他8名	庄屋百姓中	正徳2年10月	单独
29	下宝沢村巳御年貢可納免定	水谷武太夫、 佐藤吉兵衛、 他9名	庄屋百姓中	正徳3年10月	单独
30	下宝沢村午御年貢可納免定	水谷武太夫、 佐藤誠右衛門、 他8名	庄屋百姓中	正徳4年10月	单独
31	下宝沢村未御年貢可納免定	水谷武太夫、 佐藤誠右衛門、 他7名	庄屋百姓中	正徳5年10月	单独
32	下宝沢村申御年貢可納免定	高勿直七、出 野彦右衛門、 他7名	庄屋百姓中	享保1年10月	单独

33	下宝沢村酉御年貢可納免定	高原勘太夫、 出野彦右衛門、 他8名	庄屋百姓中	享保2年10月	单独
34	下宝沢村戌御年貢可納免定	高原勘太夫、 戸澤作七、他 8名	庄屋百姓中	享保3年10月	单独
35	下宝沢村亥御年貢可納免定	吉原増右衛門、 高原勘太夫、 他7名	庄屋百姓中	享保4年10月	单独
36	下宝沢村子御年貢可納免定	吉原増右衛門、 渡邊幸助、他 7名	庄屋百姓中	享保5年10月	单独
37	下宝沢村丑御年貢可納免定	吉原増右衛門、 渡邊幸助、他 7名	庄屋百姓中	享保6年10月	单独
38	下宝沢村寅御年貢可納免定	吉原増右衛門、 渡邊幸助、他 8名	庄屋百姓中	享保7年10月	单独
39	下宝沢村卯御年貢可納免定	館野甚蔵、馬 場弥右衛門、 他10名	庄屋百姓中	享保8年10月	单独
40	下宝沢村辰御年貢可納免定	館野甚蔵、馬 場弥右衛門、 他10名	庄屋百姓中	享保9年10月	单独
41	下宝沢村巳御年貢可納免定	佐藤彦太夫、 館野甚蔵、他 9名	庄屋百姓中	享保10年10月	单独
42	下宝沢村午御年貢可納免定	佐藤彦太夫、 館野甚蔵、他 9名	庄屋百姓中	享保11年10月	单独
43	下宝沢村未御年貢可納免定	佐藤彦太夫、 館野甚蔵、他 7名	庄屋百姓中	享保12年10月	单独

44	下宝沢村申御年貢可納免定	黒沢六郎右衛門、佐藤彦大夫、他9名	庄屋百姓中	享保13年10月	单独
45	下宝沢村酉御年貢可納免定	中川軍右衛門、黒沢六郎右衛門、他10名	庄屋百姓中	享保14年10月	单独
46	下宝沢村戌御年貢可納免定	中川軍右衛門、黒澤六郎右衛門、他9名	庄屋百姓中	享保15年10月	单独
47	下宝沢村亥御年貢可納免定	中川軍右衛門、黒沢六郎右衛門、他8名	庄屋百姓中	享保16年10月	单独
48	下宝沢村子御年貢可納免定	中川軍右衛門、黒沢六郎右衛門、他8名	庄屋百姓中	享保17年10月	单独
49	下宝沢村丑御年貢可納免定	中川軍右衛門、黒澤六郎右衛門、他8名	庄屋百姓中	享保18年10月	单独
50	下宝沢村寅御年貢可納免定	中川軍右衛門、黒沢六郎右衛門、他8名	庄屋百姓中	享保19年10月	单独
51	下宝沢村卯御年貢可納免定	阿部太左衛門、黒沢六郎右衛門、他8名	庄屋百姓中	享保20年10月	单独
52	下宝沢村辰御年貢可納免定	阿部太左衛門、黒沢六郎右衛門、他8名	庄屋百姓中	元文1年10月	单独
53	下宝沢村巳御年貢可納免定	浅羽縫右衛門、阿部太左衛門、他10名	庄屋百姓中	元文2年10月	单独
54	下宝沢村午御年貢可納免定	浅羽縫右衛門、今井加左衛門、他8名	庄屋百姓中	元文3年10月	单独

55	下宝沢村未御年貢可納免定	平尾一郎太夫、 望月軍太夫、 他 8 名	庄屋百姓中	元文 4 年 10 月	单独
56	下宝沢村申御年貢可納免定	大築弥市、平 尾一郎太夫、 他 7 名	庄屋百姓	元文 5 年 10 月	单独
57	下宝沢村酉御年貢可納免定	山本源八、大 築弥市、他 7 名	庄屋百姓	寛保 1 年 10 月	单独
58	下宝沢村戌御年貢可納免定	館野甚蔵、山 本源八、他 8 名	庄屋百姓中	寛保 2 年 10 月	单独
59	下宝沢村亥御年貢可納免定	館野甚蔵、山 本源八、他 7 名	庄屋百姓	寛保 3 年 10 月	单独
60	下宝沢村子御年貢可納免定	富川惣左衛門、 鈴木九八、他 9 名	庄屋百姓	延享 1 年 10 月	单独
61	下宝沢村丑御年貢可納免定	富川惣左衛門、 鈴木兵右衛門、 他 7 名	庄屋百姓	延享 2 年 10 月	单独
62	下宝沢村寅御年貢可納免定	鈴木兵衛門、 館野甚蔵、他 2 名	庄屋百姓方	延享 3 年 10 月	单独
63	卯年免定之事	和田理助、谷 村左大夫	下宝沢村庄屋 百姓中	延享 4 年 10 月	单独
64	辰年免定之事	和田理助	下宝沢村庄屋 百姓中	寛延 1 年 10 月	单独
65	巳年免定之事	来村弥兵衛、 和田理助	下宝沢村庄屋 百姓中	寛延 2 年 10 月	单独
66	午年免定之事	来村弥兵衛、 和田理助	下宝沢村庄屋 百姓中	寛延 3 年 10 月	单独
67	未年免定之事	来村弥兵衛、 和田理助	下宝沢村庄屋 百姓中	寛延 4 年 10 月	单独

68	申年免定之事	来村弥兵衛、 和田理助	下宝沢村庄屋 組頭中	宝曆 2 年10月	单独
69	酉年免定之事	来村弥兵衛、 和田理助	下宝沢村庄屋 百姓中	宝曆 3 年10月	单独
70	戌年免定之事	来村弥兵衛、 和田理助	下宝沢村庄屋 百姓中	宝曆 4 年10月	单独
71	亥年免定之事	来村弥兵衛、 和田理助	下宝沢村庄屋 百姓中	宝曆 5 年10月	单独
72	子年免定之事	来村弥兵衛、 和田理助	下宝沢村庄屋 百姓中	宝曆 6 年10月	单独
73	丑年免定之事	来村弥兵衛、 和田理助	下宝沢村庄屋 百姓中	宝曆 7 年10月	单独
74	寅年免定之事	青嶋清兵衛、 和田理助	下宝沢村庄屋 百姓中	宝曆 8 年10月	单独
75	卯年免定之事	彦坂七郎右衛 門、和田理助	下宝沢村庄屋 百姓中	宝曆 9 年10月	单独
76	辰年免定之事	彦坂七郎右衛 門、鈴木伝次 郎	下宝沢村庄屋 百姓中	宝曆10年10月	单独
77	巳年免定之事	彦坂七郎右衛 門、佐藤半弥	下宝沢村庄屋 百姓中	宝曆11年10月	单独
78	午年免定之事	彦坂七郎右衛 門	下宝沢村庄屋 百姓中	宝曆12年10月	单独
79	未御年貢可納免定	出野治郎兵衛、 志田八百右衛 門、柿内金助	庄屋惣百姓	宝曆13年10月	单独
80	申御年貢可納免定	出野治郎兵衛、 志田八百右衛 門、柿内金助	庄屋組頭惣百姓	明和 1 年10月	单独
81	酉御年貢可納免定	出野治郎兵衛、 志田八百右衛 門、柿内金助	庄屋組頭惣百姓	明和 2 年11月	单独

82	戌御年貢可納免定	出野治郎兵衛、 志田八百右衛門、 柿内金助	庄屋組頭惣百姓	明和 3 年10月	单独
83	亥御年貢可納免定	出野治郎兵衛、 志田八百右衛門、 柿内金助	庄屋組頭惣百姓	明和 4 年10月	单独
84	丑御年貢可納免定	出野治郎兵衛、 高橋吉右衛門、 柿内金助	庄屋組頭惣百姓	明和 6 年10月	单独
85	寅御年貢可納免定	駒沢嘉助、宮 田伝吉、他 3 名	庄屋組頭惣百姓	明和 7 年10月	单独
86	卯御年貢可納免定	宮田伝吉、日 野角七、他 3 名	庄屋組頭惣百姓	明和 8 年10月	单独
87	辰御年貢可納免定	駒沢嘉助、宮 田伝吉、他 3 名	庄屋組頭惣百姓	明和 9 年10月	单独
88	巳御年貢可納免定	駒沢嘉助、宮 田伝吉、他 3 名	庄屋組頭惣百姓	安永 2 年10月	单独
89	午御年貢可納免定	駒沢嘉助、宮 田伝五兵衛、 他 3 名	庄屋組頭惣百姓	安永 3 年10月	单独
90	未御年貢可納免定	駒沢嘉助、宮 田伝五兵衛、 他 2 名	庄屋組頭惣百姓	安永 4 年10月	单独
91	申御年貢可納免定	駒沢嘉助、宮 田伝五兵衛、 他 2 名	庄屋組頭惣百姓	安永 5 年10月	单独
92	酉御年貢可納免定	駒沢嘉助、宮 田伝五兵衛、 他 2 名	庄屋組頭惣百姓	安永 6 年10月	单独

93	戌御年貢可納免定	駒沢嘉助、宮田伝五兵衛、他3名	庄屋組頭惣百姓	安永7年10月	单独
94	亥御年貢可納免定	駒沢嘉助、宮田伝五兵衛、他3名	庄屋組頭惣百姓	安永8年10月	单独
95	子御年貢可納免定	駒沢嘉助、宮田伝五兵衛、他3名	庄屋組頭惣百姓	安永9年10月	单独
96	丑御年貢可納免定	駒沢嘉助、宮田伝五兵衛、他3名	庄屋組頭惣百姓	天明1年10月	单独
97	寅御年貢可納免定	駒沢嘉助、荒野佐兵衛、他2名	庄屋組頭惣百姓	天明2年10月	单独
98	卯御年貢可納免定	駒沢嘉助、荒野佐兵衛、他3名	庄屋組頭惣百姓	天明3年10月	单独
99	辰御年貢可納免定	駒沢嘉助、荒野佐兵衛、他3名	庄屋組頭惣百姓	天明4年10月	单独
100	午御年貢可納免定	奈良嘉左衛門、駒沢嘉助、他3名	庄屋組頭惣百姓	天明6年10月	单独
101	未御年貢可納免定	奈良嘉左衛門、駒沢嘉助、他3名	庄屋組頭惣百姓	天明7年10月	单独
102	酉御年貢可納割附之事	廣伊八郎	名主組頭惣百姓	寛政1年11月	单独
103	戌御年貢可納割附之事	廣伊八郎	名主組頭惣百姓	寛政2年11月	单独
104	亥御年貢可納割附之事	廣伊八郎	名主組頭惣百姓	寛政3年11月	单独
105	子御年貢可納割附之事	鈴木喜左衛門	名主組頭惣百姓	寛政4年11月	单独
106	丑御年貢可納割附之事	鈴木喜左衛門	名主組頭惣百姓	寛政5年11月	单独



107	寅御年貢可納割附之事	滝川小右衛門	名主組頭惣百姓	寛政 6 年11月	单独
108	卯御年貢可納割附之事	滝川小右衛門	名主組頭惣百姓	寛政 7 年11月	单独
109	辰御年貢可納割附之事	滝川小右衛門	名主組頭惣百姓	寛政 8 年11月	单独
110	巳御年貢可納割附之事	滝川小右衛門	名主組頭惣百姓	寛政 9 年11月	单独
111	申御年貢可納免定	田内与七郎、 石井六右衛門、 他 2 名	名主組頭惣百姓	寛政12年10月	单独
112	酉御年貢可納免定	田内与七郎、 荒野又右衛門、 他 2 名	名主組頭惣百姓	享和 1 年10月	单独
113	戌御年貢可納免定	田内与七郎、 荒野又右衛門、 他 3 名	名主組頭惣百姓	享和 2 年10月	单独
114	亥御年貢可納免定	荒野又右衛門、 田内与七郎、 他 3 名	名主組頭惣百姓	享和 3 年10月	单独
115	子御年貢可納免定	荒野又右衛門、 田内与七郎、 他 3 名	名主組頭惣百姓	文化 1 年10月	单独
116	丑御年貢可納免定	荒野又右衛門、 田内与七郎、 他 3 名	名主組頭惣百姓	文化 2 年10月	单独
117	寅御年貢可納免定	荒野又右衛門、 田内与七郎、 他 3 名	名主組頭惣百姓	文化 3 年10月	单独
118	卯御年貢可納免定	田内与七郎、 石井六右衛門、 他 3 名	名主組頭惣百姓	文化 4 年10月	单独
119	申御年貢可納免定	平田半十郎、 田内弁之助、 他 3 名	名主組頭惣百姓	文化 9 年10月	单独

120	酉御年貢可納免定	平田半十郎、 田内弁之助、 他3名	名主組頭惣百姓	文化10年10月	单独
121	戌御年貢可納免定	平田半十郎、 田内弁之助、 他3名	名主組頭惣百姓	文化11年10月	单独
122	亥御年貢可納免定	平田半十郎、 田内弁之助、 他3名	名主組頭惣百姓	文化12年10月	单独
123	子御年貢可納免定	平田半十郎、 田内弁之助、 他3名	名主組頭惣百姓	文化13年10月	单独
124	丑御年貢可納免定	三浦津内、田 内弁之助、他 3名	名主組頭惣百姓	文化14年10月	单独
125	寅御年貢可納免定	三浦津内、田 内弁之助、他 3名	名主組頭惣百姓	文政1年10月	单独
126	卯御年貢可納免定	三浦津内、田 内弁之助、他 3名	名主組頭惣百姓代	文政2年10月	单独
127	辰御年貢可納免定	三浦津内、田 内弁之助、他 3名	名主組頭惣百姓	文政3年10月	单独
128	巳御年貢可納免定	三浦津内、田 内弁之助、他 3名	名主組頭惣百姓	文政4年10月	单独
129	午御年貢可納免定	三浦津内、田 内弁之助、他 3名	名主組頭惣百姓	文政5年10月	单独
130	未御年貢可納免定	三浦津内、田 内弁之助、他 3名	名主組頭惣百姓	文政6年10月	单独

131	申御年貢可納免定	三浦津内、田内弁之助、他3名	名主組頭惣百姓	文政7年10月	单独
132	酉御年貢可納免定	三浦津内、石井森之助、他3名	名主組頭惣百姓	文政8年10月	单独
133	戌御年貢可納免定	三浦津内、石井森之助、他3名	名主組頭惣百姓	文政9年10月	单独
134	亥御年貢可納免定	三浦津内、石井森之助、他3名	名主組頭惣百姓	文政10年10月	单独
135	子御年貢可納免定	石井森之助、田内与七郎、他2名	名主組頭惣百姓	文政11年10月	单独
136	丑御年貢可納免定	宮田作馬、石井森之助、他3名	名主組頭惣百姓	文政12年10月	单独
137	寅御年貢可納免定	宮田作馬、石井森之助、他3名	名主組頭惣百姓	文政13年10月	单独
138	卯御年貢可納免定	大澤登平、石井森之助、他3名	名主組頭惣百姓	天保2年10月	单独
139	辰御年貢可納免定	大澤登平、石井森之助、他3名	名主組頭惣百姓	天保3年10月	单独
140	巳御年貢可納免定	大澤登平、石井森之助、他3名	名主組頭惣百姓	天保4年10月	单独
141	午御年貢可納免定	大澤登平、石井森之助、他3名	名主組頭惣百姓	天保5年10月	单独

142	未御年貢可納免定	大澤登平、石 井森之助、他 3名	名主組頭惣百姓	天保6年10月	单独
143	申御年貢可納免定	大澤登平、石 井森之助、他 3名	名主組頭惣百姓	天保7年10月	单独
144	酉御年貢可納免定	大澤登平、石 井惣太夫、他 3名	名主組頭惣百姓	天保8年10月	单独
145	戌御年貢可納免定	大澤登平、石 井惣太夫、他 3名	名主組頭惣百姓	天保9年10月	单独
146	亥御年貢可納免定	大澤登平、石 井惣太夫、他 3名	名主組頭惣百姓	天保10年10月	单独
147	子御年貢可納免定	大澤雅次郎、 石井惣太夫、 他3名	名主組頭惣百姓	天保11年10月	单独
148	丑御年貢可納免定	大澤雅次郎、 石井惣太夫、 他3名	名主組頭惣百姓	天保12年10月	单独
149	寅御年貢可納免定	大澤雅次郎、 石井惣太夫、 他3名	名主組頭惣百姓	天保13年10月	单独
150	卯御年貢可納免定	古川水右衛門、 大澤雅次郎、 他3名	名主組頭惣百姓	天保14年10月	单独
151	辰御年貢可納免定	古川水右衛門、 大澤雅次郎、 他3名	名主組頭惣百姓	天保15年10月	单独
152	巳御年貢可納免定	古川水右衛門、 大澤雅次郎、 他3名	名主組頭惣百姓	弘化2年10月	单独

153	午御年貢可納免定	古川水右衛門、 大澤伴次郎、 他5名	名主組頭惣百姓	弘化3年10月	单独
154	未御年貢可納免定	古川水右衛門、 大澤伴次郎、 他5名	名主組頭惣百姓	弘化4年10月	单独
155	申御年貢可納免定	大沢伴次郎、 石井惣太夫、 他2名	名主組頭惣百姓	嘉永1年10月	单独
156	覚（一ヶ年受免御成箇可 皆済）	郡方役所	名主組頭惣百姓	嘉永2年9月	单独
157	酉御年貢可納免定	大澤伴次郎、 大木鉄次郎、 他3名	名主組頭惣百姓	嘉永2年10月	单独
158	覚（一ヶ年受免御成箇可 皆済）	郡方役所	名主組頭惣百姓	嘉永3年10月	单独
159	戌御年貢可納免定	大澤伴次郎、 大木鉄次郎、 他3名	名主組頭惣百姓	嘉永3年10月	单独
160	亥御年貢可納免定	佐治文祐、大 澤伴次郎、他 4名	名主組頭惣百姓	嘉永4年10月	单独
161	覚（一ヶ年受免御成箇可 皆済）	郡方役所	名主組頭惣百姓	嘉永5年10月	单独
162	子御年貢可納免定	佐治文祐、大 澤伴次郎、他 3名	名主組頭惣百姓	嘉永5年10月	单独
163	丑御年貢可納免定	佐治文祐、大 沢伴次郎、他 3名	名主組頭惣百姓	嘉永6年10月	单独
164	寅御年貢可納免定	飯澤郁三郎、 佐治文祐、他 3名	名主組頭惣百姓	嘉永7年10月	单独

165	覚（一ヶ年受免御成箇可 皆済）	郡方役所	名主組頭惣百姓	安政2年10月	单独
166	卯御年貢可納免定	飯澤郁三郎、 佐治文祐、他 3名	名主組頭惣百姓	安政2年10月	单独
167	覚（一ヶ年受免御成箇可 皆済）	郡方役所	名主組頭惣百姓	安政3年10月	单独
168	辰御年貢可納免定	飯澤郁三郎、 佐治文祐、他 3名	名主組頭惣百姓	安政3年10月	单独
169	巳御年貢可納免定	飯澤郁三郎、 佐治文祐、他 3名	名主組頭惣百姓	安政4年10月	单独
170	午御年貢可納免定	飯澤郁三郎、 佐治文祐、他 3名	名主組頭惣百姓	安政5年10月	单独
171	未御年貢可納免定	飯澤郁三郎、 大澤伴次郎、 他2名	名主組頭惣百姓	安政6年10月	单独
172	申御年貢可納免定	飯澤郁三郎、 小柴新一郎、 他3名	名主組頭惣百姓	万延1年10月	单独
173	酉御年貢可納免定	飯澤郁三郎、 小柴新一郎、 石井惣太夫	名主組頭惣百姓	文久1年10月	单独
174	戌御年貢可納免定	飯澤郁三郎、 小柴新一郎、 他3名	名主組頭惣百姓	文久2年10月	单独
175	亥御年貢可納免定	飯澤郁三郎、 小柴新一郎、 他3名	名主組頭惣百姓	文久3年10月	单独
176	子御年貢可納免定	飯澤郁三郎、 小柴新一郎、 他3名	名主組頭惣百姓	元治1年10月	单独

177	丑御年貢可納免定	飯澤郁三郎、 小柴新一郎、 他3名	名主組頭惣百姓	慶応1年10月	单独
178	卯御年貢可納免定	飯澤郁三郎、 宮本仙弥、他 3名	名主組頭惣百姓	慶応3年10月	单独
179	辰御年貢可納免定	飯澤郁三郎、 宮本仙弥、他 3名	名主組頭惣百姓	慶応4年10月	单独
180	巳御年貢可納免定	飯澤徳太夫、 柴田新左衛門、 他2名	名主組頭惣百姓	明治2年10月	单独
181	午御年貢可納免定	高野隆太郎、 大瀧循作、他 4名	名主組頭惣百姓	明治3年10月	单独

## 5 下宝沢村年貢皆済目録 82点

1	未御年貢皆済目録	出野治郎兵衛、 志田八百右衛門	庄屋組頭惣百姓	明和1年10月	单独
2	酉御年貢皆済目録	駒沢嘉助、宮 田伝五兵衛、 荒野佐兵衛	庄屋組頭惣百姓	安永7年10月	单独
3	戌御年貢皆済目録	駒沢嘉助、宮 田伝五兵衛、 荒野佐兵衛	庄屋組頭惣百姓	安永8年10月	单独
4	亥御年貢皆済目録	駒沢嘉助、宮 田伝五兵衛、 荒野佐兵衛	庄屋組頭惣百姓	安永9年10月	单独
5	子御年貢皆済目録	駒沢嘉助、宮 田伝五兵衛、 荒野佐兵衛	庄屋組頭惣百姓	天明1年10月	单独

6	丑御年貢皆済目録	駒沢嘉助、宮田伝五兵衛、荒野佐兵衛	庄屋組頭惣百姓	天明2年10月	单独
7	卯御年貢皆済目録	駒沢嘉助、荒野佐兵衛、望月清右衛門	庄屋組頭惣百姓	天明4年10月	单独
8	辰御年貢皆済目録	駒沢嘉助、荒野佐兵衛、望月清右衛門	庄屋組頭惣百姓	天明5年10月	单独
9	未皆済目録	野松三郎	名主組頭惣百姓	天明8年10月	单独
10	巳御年貢皆済目録	駒沢藤右衛門	名主組頭惣百姓	寛政1年9月	单独
11	申御年貢皆済目録	廣伊八郎	名主組頭惣百姓	寛政1年12月	单独
12	(酉御年貢皆済目録)	廣伊八郎	名主組頭惣百姓	寛政2年6月	单独
13	戌御年貢皆済目録	廣伊八郎	名主組頭惣百姓	寛政3年11月	单独
14	亥御年貢皆済目録	廣伊八郎	名主組頭惣百姓	寛政4年6月	单独
15	子御年貢米金皆済目録	鈴喜左衛門	名主組頭惣百姓	寛政5年6月	单独
16	丑御年貢皆済目録	滝小右衛門	名主組頭惣百姓	寛政6年6月	单独
17	寅御年貢皆済目録	瀧小右衛門	名主組頭惣百姓	寛政7年11月	单独
18	卯御年貢皆済目録	瀧小右衛門	名主組頭惣百姓	寛政8年6月	单独
19	辰御年貢皆済目録	瀧小右衛門	名主組頭惣百姓	寛政9年6月	单独
20	巳御年貢皆済目録之事	瀧小右衛門	名主組頭惣百姓	寛政10年6月	单独
21	午御年貢皆済目録	瀧小右衛門	名主組頭惣百姓	寛政11年6月	单独
22	未年返納永皆済目録	三太忠	名主組頭惣百姓	寛政12年6月	单独
23	申御年貢皆済目録	田内与七郎、荒野又右衛門、石井六右衛門	名主組頭惣百姓	享和1年3月	单独
24	申返納永皆済目録	三太忠	名主組頭惣百姓	享和1年6月	单独



25	酉御年貢皆済目録	田内与七郎、 荒野又右衛門、 石井六右衛門	名主組頭惣百姓	享和2年3月	单独
26	酉返納永皆済目録	三太忠	名主組頭百姓代	享和2年6月	单独
27	戌御年貢皆済目録	荒野又右衛門、 田内与七郎、 石井六郎右衛門	名主組頭惣百姓	享和3年3月	单独
28	亥皆済目録	荒野又右衛門、 田内与七郎、 石井六右衛門	名主組頭惣百姓	文化1年3月	单独
29	子御年貢皆済目録	荒野又右衛門、 田内与七郎、 石井六右衛門	名主組頭百姓代	文化2年3月	单独
30	丑御年貢皆済目録	田内与七郎、 石井六右衛門、 荒野又右衛門	名主組頭惣百姓	文化3年3月	单独
31	卯御年貢皆済目録	田内与七郎、 石井六右衛門、 荒野又右衛門	名主組頭惣百姓	文化5年3月	单独
32	辰御年貢皆済目録	田内与七郎、 石井六右衛門、 荒野又右衛門	名主組頭惣百姓	文化6年3月	单独
33	巳皆済目録	田内与七郎、 石井六右衛門、 荒野又右衛門	名主組頭惣百姓	文化7年3月	单独
34	午御年貢皆済目録	田内与七郎、 石井六右衛門、 荒野又右衛門	名主組頭惣百姓	文化8年3月	单独
35	未御年貢皆済目録	田内与七郎、 石井六右衛門、 荒野又右衛門	名主組頭惣百姓	文化9年3月	单独
36	酉御年貢皆済目録	平田半十郎、 田内弁之助、 石井六右衛門	名主組頭惣百姓	文化11年3月	单独

37	子御年貢皆済目録	田内弁之助、 平田半十郎、 石井六右衛門	名主組頭惣百姓	文化14年3月	単独
38	丑御年貢皆済目録	三浦津内、田 内弁之助、石 井六右衛門	名主組頭惣百姓	文政1年10月	単独
39	寅御年貢皆済目録	三浦津内、田 内弁之助、石 井六右衛門	名主組頭惣百姓	文政2年10月	単独
40	卯御年貢皆済目録	三浦津内、田 内弁之助、石 井六右衛門	名主組頭惣百姓	文政3年10月	単独
41	(辰御年貢皆済目録)	三浦津内、田 内弁之助、石 井六右衛門	名主組頭惣百姓	文政4年10月	単独
42	巳御年貢皆済目録	三浦津内、田 内弁之助、石 井六右衛門	名主組頭惣百姓	文政5年10月	単独
43	午御年貢皆済目録	三浦津内、田 内弁之助、石 井六右衛門	名主組頭惣百姓	文政6年10月	単独
44	未御年貢皆済目録	三浦津内、田 内弁之助、石 井六右衛門	名主組頭惣百姓	文政7年10月	単独
45	申御年貢皆済目録	三浦津内、石 井森之助、田 内与七郎	名主組頭惣百姓	文政8年10月	単独
46	丑御年貢皆済目録	宮田作馬、石 井森之助、田 内与七郎	名主組頭惣百姓	文政13年10月	単独
47	卯御年貢皆済目録	大澤登平、石 井森之助、田 内与七郎	名主組頭惣百姓	天保3年10月	単独

48	辰御年貢皆済目録	大澤登平、石田 井森之助、内与七郎	名主組頭惣百姓	天保4年10月	单独
49	巳御年貢皆済目録	大沢登平、石田 井森之助、内与七郎	名主組頭惣百姓	天保5年10月	单独
50	午御年貢皆済目録	大沢登平、石田 井森之助、内与七郎	名主組頭惣百姓	天保6年10月	单独
51	未御年貢皆済目録	大沢登平、石田 井森之助、内与七郎	名主組頭惣百姓	天保7年10月	单独
52	申御年貢皆済目録	大澤登平、石田 井森之助、内与七郎	名主組頭惣百姓	天保8年10月	单独
53	酉御年貢皆済目録	大澤登平、石田 井森之助、内与七郎	名主組頭惣百姓	天保9年10月	单独
54	戌御年貢皆済目録	大澤登平、石田 井森之助、内与七郎	名主組頭惣百姓	天保10年10月	单独
55	亥御年貢皆済目録	大澤雅次郎、 石井惣太夫、 田内与七郎	名主組頭惣百姓	天保11年10月	单独
56	子御年貢皆済目録	大澤雅次郎、 石井惣太夫、 田内与七郎	名主組頭惣百姓	天保12年10月	单独
57	丑御年貢皆済目録	大澤雅次郎、 石井惣太夫、 田内与七郎	名主組頭惣百姓	天保13年10月	单独
58	寅御年貢皆済目録	古川水右衛門、 大澤雅次郎、 石井惣太夫	名主組頭惣百姓	天保14年10月	单独
59	卯御年貢皆済目録	古川水右衛門、 大澤雅次郎、 石井惣太夫	名主組頭惣百姓	天保15年10月	单独

60	辰御年貢皆済目録	古川水右衛門、 大澤雅次郎、 石井惣太夫	名主組頭惣百姓	弘化2年10月	単独
61	巳御年貢皆済目録	古川水右衛門、 大澤伴次郎、 他2名	名主組頭惣百姓	弘化3年10月	単独
62	申御年貢皆済目録	大沢伴次郎、 大木鉄次郎、 石井惣太夫	名主組頭惣百姓	嘉永2年10月	単独
63	酉御年貢皆済目録	大沢伴次郎、 大木鉄次郎、 石井惣太夫	名主組頭惣百姓	嘉永3年10月	単独
64	戌御年貢皆済目録	佐治文祐、大 澤伴次郎、大 木鉄次郎	名主組頭惣百姓	嘉永4年10月	単独
65	亥御年貢皆済目録	佐治文祐、大 澤伴次郎、大 木鉄次郎	名主組頭惣百姓	嘉永5年10月	単独
66	子御年貢皆済目録	佐治文祐、大 澤伴次郎、大 木楠右衛門	名主組頭惣百姓	嘉永6年10月	単独
67	丑御年貢皆済目録	飯澤郁三郎、 佐治文祐、大 澤伴次郎	名主組頭惣百姓	嘉永7年10月	単独
68	寅御年貢皆済目録	飯澤郁三郎、 佐治文祐、大 澤伴次郎	名主組頭惣百姓	安政2年10月	単独
69	卯御年貢皆済目録	飯澤郁三郎、 佐治文祐、大 澤伴次郎	名主組頭惣百姓	安政3年10月	単独
70	辰御年貢皆済目録	飯澤郁三郎、 佐治文祐、大 澤伴次郎	名主組頭惣百姓	安政4年10月	単独
71	巳御年貢皆済目録	飯澤郁三郎、 佐治文祐、大 澤伴次郎	名主組頭惣百姓	安政5年10月	単独

72	午御年貢皆済目録	飯澤郁三郎、 大澤伴次郎	名主組頭惣百姓	安政6年10月	单独
73	未御年貢皆済目録	飯澤郁三郎、 小柴新一郎、 大澤伴次郎	名主組頭惣百姓	万延1年10月	单独
74	申御年貢皆済目録	飯澤郁三郎、 小柴新一郎、 大澤伴次郎	名主組頭惣百姓	文久1年10月	单独
75	酉御年貢皆済目録	飯澤郁三郎、 小柴新一郎、 柴田新左衛門	名主組頭惣百姓	文久2年10月	单独
76	戌御年貢皆済目録	飯澤郁三郎、 小柴新一郎、 柴田新左衛門	名主組頭惣百姓	文久3年10月	单独
77	亥御年貢皆済目録	飯澤郁三郎、 小柴新一郎、 柴田新左衛門	名主組頭惣百姓	元治1年10月	单独
78	子御年貢皆済目録	飯澤郁三郎、 小柴新一郎、 柴田新左衛門	名主組頭惣百姓	慶応1年10月	单独
79	丑御年貢皆済目録	飯澤郁三郎、 宮本仙弥、柴 田新左衛門	名主組頭惣百姓	慶応2年10月	单独
80	寅御年貢皆済目録	飯澤郁三郎、 宮本仙弥、柴 田新左衛門	名主組頭惣百姓	慶応3年10月	单独
81	巳御年貢皆済目録	高野隆太郎、 大瀧循作、他 2名	名主組頭惣百姓	明治3年12月	单独
82	午御勘定目録	庄屋六郎右衛 門、他3名	柏倉役所	申二月	单独

## 6 絵 図 14点

1	(皆石代願二付村々・村方添絵図)	名主六郎右衛門、他3名		天明8年11月	2
2	下宝沢村絵図下書	下宝沢村名主小平治	柏倉役所	寛政8年8月	
3	上下宝沢村絵図下書		柏倉役所	(寛政8年力)	
4	(鉛山関係絵図)			寛政10年	3
5	(上宝沢村地内山境内済絵図)	下宝沢村名主喜左衛門、上宝沢村名主清左衛門他、取暖人柏倉村羽右衛門・伊左衛門		文化11年9月	
6	(下宝沢村付山境絵図案)	下宝沢村名主小平治、他2名	柏倉役所	(文化年間力)	3
7	(宝沢村・行沢村境論所絵図)	下宝沢村	幕府勘定所、柏倉役所	文政7年8月	
8	(宝沢村・行沢村境論絵図案)			(文政年間力)	3
9	第一大区小六区下宝沢村絵図			明治6～7年	
10	(下宝沢村内家並・道・耕地配置絵図下書) その1				
11	(下宝沢村内家並・道・耕地配置絵図下書) その2				2
12	(宝沢村絵図案)				3
13	(下宝沢村地内隔間山・草山調絵図)	下宝沢村名主・組頭・百姓代	役所		
14	(下宝沢村字切図断片30)			(明治期力)	

---

古文書史料目録 第36号

山形市下宝沢地区文書(二)

2014年3月発行

編集兼  
発行人 山形大学附属博物館

〒990-8560 山形市小白川町1丁目4-12

TEL/FAX 023(628)4930

<http://www.lib.yamagata-u.ac.jp/museum/>

---